

最近、声が

かすれる 詰まる

聞き取りづらい

ということはありませんか？

フケ声がいやなら

「声筋」を鍛えなさい

こ え き ん

わずかな声のトラブルが日常生活や仕事の上で問題となり、さらに体や心の健康にも影響を及ぼすことは意外と知られていません。そのような声やのどの悩みは「声筋(こえきん)」を鍛えることで解消・予防することができます。「声筋」は、のどの奥にある声を出す器官を指します。本講座では、「声筋」のしくみや役割、「声筋」が衰えるとどうなるのかについて専門医がわかりやすく解説し、さらに言語聴覚士(ST)による「声筋」を鍛えるトレーニングとケアの方法も紹介します。「フケ声」を良い声に改善する習慣を身につけて、健康な心と体作りを目指し、ツヤのある声で芸術の秋を迎えませんか。みなさまのご参加をお待ちしています。

■ 日時 2019年 9月 6日 (金) 14:00~15:30 (13:30開場)

■ 場所 本館3階 山王ホール
定員: 60名 参加費無料

■ 講師 渡邊 雄介 医師



東京ボイスセンター長

国際医療福祉大学医学部教授

専門: 耳鼻咽喉科 (耳鼻咽喉科、頭頸部外科)

神戸大学卒

東北大学医学部非常勤講師・山形大学医学部臨床教授

・前国際医療福祉大学三田病院耳鼻咽喉科部長

日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医・日本気

管食道科学会認定気管食道科専門医

近著: 「フケ声がいやなら声筋を鍛えなさい」

(2018.12 晶文社)

■ プログラム ■ (予定)

14:00~ 坂口医師 講義

14:40~ 渡邊医師 講義・早乙女ST 実習

15:20~ 質疑応答



坂口 優 医師

東京ボイスセンター

専門: 耳鼻咽喉科

杏林大学卒

前自治医科大学附属病院

耳鼻咽喉科、元新小山市民

病院耳鼻咽喉科医長

◆ 山王病院 国際医療福祉大学 東京ボイスセンター ◆

2001年に日本で初めて開設した、音声障害や喉頭疾患の診断・治療・リハビリテーションに特化した治療を行える専門施設です。渡邊雄介センター長のもと、さまざまな専門性を有した医師、言語聴覚士やメディカルスタッフとともに音声外科手術、音声リハビリテーション治療を強化しています。

当センターでは声を使う仕事をするプロフェッショナルの方から、一般の患者様を対象に、喉頭内視鏡検査や音声音響検査、喉頭顕微鏡を使った外科的治療、喉頭疾患に関連する嚥下機能・呼吸機能の評価、さらに音声障害や言語障害のリハビリテーションまで、質の高い医療をご提供しています。



言語聴覚士による言語訓練

■ ご予約・お問い合わせはメールまたはFAXをお願いします

e-mail: sanno-kenko@iuhw.ac.jp

「9/6ボイスセンター講座参加希望」、お名前、参加人数、ご連絡先(電話・e-mail)をご記入の上、送信してください。

メールアドレスQRコード

FAX: 03-3404-3652 以下にご記入の上、送信してください。



医療法人財団 順和会

山王病院

港区赤坂8-10-16

TEL: 03-3402-3151

お名前 (フリガナ)	参加人数	1名 (+同伴者 名)
お電話	E-mail	